



10月

開館時間 9:00~18:00

ホームページアドレス http://www.inami-library.jp

В	A	火	水	木	金	土
		資料整理日	2	3	4	5
6	7	8 はじめての 絵本運動 (4ヶ月児健診)	9	10	11	12 としょかん えほん会 1 4時30分~ おはなし室
13	14 [体育の日]	15	16	17	18	19 おはなしかい (スプーンおぼさん) 1 4時30分~ おはなし室
20	21	22) (即位礼正殿の儀) としょかん よちよち えほん会 11時〜 おはなし室	23 (霜降)	24	25	26
27 20 19	28	29	30	31 [ハロウィン]	受講者	歴史講座

印は休館日

※霜降(そうこう):霜が降りることが多くなるころ。



読書週間の歴史

終戦まもない1947年(昭和22)年、まだ戦火の傷痕が至るところに残っている なかで「読書の力によって、平和な文化国家を作ろう」という決意のもと、出版社・取 次会社・書店と公共図書館、そして新聞・放送のマスコミ機関も加わって、11月17 日から、第1回『読書週間』が開催されました。



そのときの反響はすばらしく、 翌年の 第2回からは期間も10月27日~11月 9日(文化の日を中心にした2週間)と定 められ、この運動は全国に拡がっていき ました。

【公益社団法人 読書運動推進協議会HPより】



歴史講座 受講者募集!

【 日 時 】 11月30日(土) 13:30~15:30

【場 所】 いなみ文化の森 ふれあい交流館 研修室】

【 テーマ 】 「新元号令和によせて~万葉集と播磨国風土記」

【講》師】 船越 哲也 氏

【 定 員 】 25名 ※定員に達し次第、募集を終了します。

【申込方法】 図書館窓口もしくはファックスで お申し込みください。

詳しくはHPまたは館内のチラシをごらんください。

『令和と万葉集』



村田右富実 (請求記号 M-ム)

≪内容紹介≫

新元号「令和」の典拠となった万葉集の「梅花歌の序」を訳とともに掲載しています。この文章は、大宰府にいる大伴旅人が奈良の都にいる友人吉田宣に送った手紙の序です。

山上憶良が書いたものではないかという話も ありますが、旅人が送った手紙であることは間 違いありません。

本書の附章、「大伴旅人という生き方ー万葉 集への扉ー」では、酒宴の様子や、都にもどる 部下への言葉、旅の途中のこの地で亡くなった 妻への思いなどを、大伴旅人や山上憶良の万葉 歌をあげながら考えてみました。

